

改訂日：2018年07月01日

安全データシート（追加情報）

1. 化学品及び会社情報

製品名：イデトップフロアブル

会社名：日産化学株式会社

住所：東京都中央区日本橋二丁目5番1号

担当部門：農業化学品事業部企画開発部登録グループ

電話番号：03-4463-8310 FAX番号：03-4463-8331

緊急連絡電話番号：農薬中毒事故時の問合せ先 公益財団法人日本中毒情報センター

中毒110番	一般市民専用電話 (情報提供料：無料)	医療機関専用有料電話 (一件2,000円)
大阪(365日・24時間対応)	072-727-2499	072-726-9923
つくば(365日・9~21時対応)	029-852-9999	029-851-9999

用途及び使用上の制限：農薬（除草剤）、農薬登録内容以外の使用は不可

本製品に関するその他の情報については、次ページ以降の安全データシート（SDS）

「イデトップフロアブル」（株式会社エス・ディー・エス バイオテック、改訂日：2016年4月22日）を参照してください。

作成日 2013年10月 3日

改訂日 2016年 4月22日

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名	イデトップフロアブル
製品コード	CHPB
会社名	株式会社エス・ディー・エス バイオテック
住所	東京都中央区東日本橋一丁目1番5号
担当部門	管理部環境安全・品質保証グループ
電話番号	(03)5825-5518
FAX 番号	(03)5825-5504
緊急連絡先	(03)5825-5518
奨励用途及び使用上の制限	農薬（除草剤、登録以外の使用は不可）
整理番号	1520-01

2. 危険有害性の要約

GHS分類

(物理化学的危険性)

爆発物	分類対象外
可燃性又は引火性ガス	分類対象外
エアゾール	分類対象外
支燃性又は酸化性ガス	分類対象外
高压ガス	分類対象外
引火性液体	分類できない
可燃性固体	分類対象外
自己反応性化学品	分類対象外
自然発火性液体	区分外
自然発火性固体	分類対象外
自己発熱性化学品	分類できない
水反応可燃性化学品	分類対象外
酸化性液体	分類できない
酸化性固体	分類対象外
有機過酸化物	分類対象外
金属腐食性化学品	分類できない

(健康に対する有害性)

急性毒性（経口）	区分外
急性毒性（経皮）	区分外
急性毒性（吸入：気体）	分類対象外
急性毒性（吸入：蒸気）	分類できない
急性毒性（吸入：粉じん）	分類対象外
急性毒性（吸入：ミスト）	区分外
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	区分外
眼に対する重篤な損傷性及び眼刺激性	区分外

呼吸器感作性	分類できない
皮膚感作性	区分外
生殖細胞変異原性	分類できない
発がん性	分類できない
生殖毒性	分類できない
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	区分2 (腎臓、中枢神経)
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	分類できない
吸引性呼吸器有害性	分類できない

(環境に対する有害性)

水生環境有害性 (急性)	区分2
水生環境有害性 (長期間)	区分1

GHSラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語	警告
危険有害性情報	腎臓又は中枢神経の障害のおそれ 水生生物に毒性 長期継続的影響により水生生物に非常に強い毒性
注意書き	安全対策 ミスト、煙、蒸気を吸入しないこと。 取扱い後は手をよく洗うこと。 この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。 必要なとき以外は、環境への放出を避けること。
応急措置	ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。 漏出物を回収すること。
保管	施錠して保管すること。
廃棄	内容物、容器を法、条例に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別	混合物
化学名 (IUPAC)	①(RS)-N-[2-(3,5-ジメチルフェノキシ)-1-メチルエチル]-6-(1-フルオロ-1-メチルエチル)-1,3,5-トリアジン-2,4-ジアミン
一般名	①トリアジフラム
別名	①IDH-1105
化学特性 (化学式等)	①C ₁₇ H ₂₄ FN ₅ O
成分及び含有率	(官報公示整理番号)
(成分)	(含有率) (CAS番号) (安衛法) (化審法)
①トリアジフラム	30.0 % 131475-57-5 8-(3)-908 -
②水、界面活性剤 等	70.0 % - - -
<安衛法通知対象物>	
②エチレングリコール	1.0~5.0 % 107-21-1 既存物質 (2)-230

4. 応急措置

吸入した場合	被災者を空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。医師に連絡すること。
皮膚に付着した場合	多量の水で洗うこと。 皮膚刺激又は発疹を生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。
眼に入った場合	水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 眼の刺激が続く場合は、医師の診断、手当てを受けること。
飲み込んだ場合	口をすすぎ、無理に吐かせない。医師の診断、手当を受けること。

5. 火災時の措置

消火剤	炭酸ガス、泡消火剤、粉末消火剤 等
火災時の措置に関する特有の危険有害性	燃焼ガスには、一酸化炭素、窒素酸化物、フッ素化合物等が含まれる。
消火を行う者の保護	適切な保護具を着用する。
消火時の注意	火元への燃焼源を断ち、消火剤を使用して消火する。 安全に行える場合、火災場所から容器を搬出する。延焼の恐れのないよう、安全な距離から散水・冷却し、周辺を保護する。消火作業は風上から行う。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項・保護具及び緊急時措置	風下の人を退避させる。漏出現場への立ち入りを禁止する。 処理時には保護具を着用し、吸入したり、手足・顔など付着しないように注意する。
環境に対する注意事項	流出した製品が河川、下水道等に排出され、環境に悪影響を及ぼさないように措置する。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	オガグズ、土砂等の適当な吸収材で直ちに吸収させ、密閉できる空容器に回収する。汚染した箇所は水や洗剤でよく洗浄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
安全取扱い注意事項	換気の良い場所で行う。
接触回避	吸い込んだり、眼や皮膚に触れないよう、長袖の作業衣、保護手袋、保護マスク、保護眼鏡を着用する。
保管	
安全な保管条件	直射日光を避け、なるべく低温で乾燥した、鍵のかかる場所に密封して、食品と区別して保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策	作業場所に、緊急時のシャワー及び洗眼の設備を設ける。
許容濃度	日本産業衛生学会で未設定
保護具	
呼吸器用保護具	保護マスク

手の保護具	ゴム手袋
眼の保護具	側板付き普通眼鏡型、又はゴーグル型保護眼鏡
皮膚及び身体の保護具	適切な作業衣、安全靴

9. 物理的及び化学的性質

外観	類白色水和性粘稠懸濁液体
臭い	データなし
pH	6.7 (20°C) (20.0g/80mL水溶液)
引火点	データなし
密度	1.08 g/cm ³ (20°C)
溶解度	データなし

10. 安定性及び反応性

化学的安定性	通常の取扱い条件下においては、安定な物質である。
危険有害な分解生成物	燃焼ガスには、一酸化炭素、窒素酸化物、フッ素化合物等が含まれる。

11. 有害性情報

急性毒性	経口 LD50	>5,000 mg/kg(ラット、マウス) (区分外)
	経皮 LD50	>2,000 mg/kg(ラット) (区分外)
	吸入 LC50	成分からの推算値が5.0 mg/l 以上 (区分外) ただし、分類できない成分が11%ある
皮膚腐食性及び皮膚刺激性		刺激性なし (ウサギ) (区分外)
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性		刺激性なし (ウサギ) (区分外)
呼吸器感作性		データなし (分類できない)
皮膚感作性		陰性 (モルモット) (区分外)
生殖細胞変異原性		データ不足 (分類できない)
発がん性		データなし (分類できない)
生殖毒性		データ不足(分類できない)
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)		区分1の成分を1%以上含有 (区分2)
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)		データ不足 (分類できない)
吸引性呼吸器有害性		データなし (分類できない)

12. 環境影響情報

生態毒性			
魚毒性	コイ	96時間 LC50	1,000 mg/L
	ミジンコ	48時間 EC50	32.0 mg/L
	藻類	24-72時間 ErC50	1.76 mg/L
		NOECr	0.10 mg/L
			上記の結果から、水生環境有害性(急性)を区分2、速やかな分解性のない成分を含有することから水生環境有害性(長期間)を区分1とした。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物の廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の規則を遵守し、適切に行うこと。
空容器、空袋、汚染容器等の処理は、内容を完全に除去し、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」(施行令第6条)等の関連法規ならびに地方自治体の規則を遵守し、適切に行うこと。

これらの処理を委託する場合は、所轄の地方自治体の許可を得た一般(或いは、特別管理)産業廃棄物業者と契約を結んだ上、処理を委託すること。

14. 輸送上の注意

国際規制

国連番号(UN No.)	3082
品名(国連輸送品名)	環境有害物質、液体、他に品名が明示されていないもの
国連分類	クラス 9
容器等級	III

輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策

荷役作業は丁寧に行い、転倒、転落、引きずり等により容器に衝撃を加えたり、破損させたりしないよう注意する。

応急措置指針番号 171

15. 適用法令

農薬取締法	農薬登録番号 第19758号
労働安全衛生法	エチレングリコール：57条の2 通知対象物質(成分②)

- ・危険・有害性の情報及び評価は必ずしも十分ではないので、取扱いには十分ご注意願います。
- ・記載の注意事項は通常の実施を前提とした参考情報です。取扱いの際は用途に適した安全対策を実施のうえご利用ください。
- ・記載内容は、現時点で入手できる資料、情報、データに基づいており、新しい知見、法令の改正等により改訂されることがあります。
- ・記載内容は、情報提供であって保証内容ではありません。